

明桜中だより

北 区 立 明 桜 中 学 校
校 長 菊 池 修 一
令 和 6 年 度 学 校 だ よ り ・ 第 13 号
令 和 7 年 3 月 2 5 日 発 行

雪が舞う中の、感動的な卒業式



校門前のソメイヨシノの開花の声はもう少しかかりそうな3月19日（水曜日）、昨日夜からの雨が、卒業生が登校する時間帯から雪に替わり、白い花びらのように舞う中 本校第18回卒業式を挙行了しました。卒業生が入学した3年前は、まだまだコロナ禍による影響が多くありましたが、今回の卒業式では卒業生学年合唱を保護者に向かって歌う場面を設定し、卒業生の力強い歌声を間近で聞いていただきました。あいにくの天候でしたが、義務教育9年間の修了になる卒業式が生徒にも保護者にも今後の記憶に残る素敵なものになりました。卒業生のこれからの活躍を大いに期待しています。また、在校生は3年生から明桜中のよき伝統を受け継ぐべく「バトン」を託されました。明桜中をさらに盛り上げ、発展させていけるよう精進していきましょう。

本号では、卒業式での私の式辞、卒業生そして在校生の代表の言葉を掲載します。ぜひご覧ください。



式辞

三寒四温を繰り返しながら、春の訪れを確かに感じる今日のよき日、公私ともにご多用の中、北区教育委員会委員長谷川 勝久様をはじめ多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、北区立明桜中学校第十八回卒業式を挙行できますことを、心より感謝申し上げます。

第十八回卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは今、卒業に当たり、何を思うのでしょうか。卒業の門出の喜びと、慣れ親しんだ学校、そして仲間との別れの悲しみが一緒になった気持ちではないでしょうか。

中学校卒業とは義務教育九年間の全課程を修了したことを意味し、同時にその証書は皆さんの努力の成果というべきものです。これからの人生において、何物にも変えがたい糧となることでしょう。

そうした成果は決して自分一人で成し得るものではありません。十五年間絶え間なく愛情を注ぎ続け、これからも一番近くで見守ってくれる保護者やご家族に、今日の卒業に際して、心より「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えてください。感謝の気持ちをもてる人間は人に対するやさしさ、思いやりを備え、周囲からも喜ばれる存在、「ありがとう」と言われる存在へと成長できます。

さて、卒業を迎えた皆さんに、ここで考えてほしいことがあります。

いま画面に投影した写真は、2017年 ある出版社が企業広告として新聞各社に掲載したものです。この写真はどのシーンの記録なのでしょう。

まず、右の写真は見覚えがある生徒が多いことだと思います。そう、1945年8月6日の広島への原爆投下の記録です。そして、左の写真は1941年12月8日のハワイ真珠湾攻撃の記録です。このことをきっかけに、第二次世界大戦が始まり、そして右の広島でのできごとなどを受けこの大戦が終結しました。



1941.12.8 真珠湾

1945.8.6 広島

忘却は、罪である。

人間は過ちを犯す。しかし学ぶことができる。世界平和は、人間の宿題である。

大戦後は、たくさんの先人の方々の知恵と努力のおかげで、現在世界情勢が混沌とする中でも、日本は平和な生活を過ごすことができています。日本原水爆被害者団体協議会(通称・日本被団協)がノーベル平和賞を受賞し、そして戦後八十年を迎える今このとき、改めて日本で起きた「第二次世界大戦」という歴史的事実を私たちは決して忘れてはならず、教訓を心に留め、生活していかなければなりません。

さて、ここで紹介した企業広告の写真の下には、「忘却は、罪である。人間は過ちを犯す。しかし学ぶことができる。世界平和は、人間の宿題である。」と続きます。これから社会に出る卒業生の皆さんは、これからの人生の中で、ことあることに自らの選択を迫られ、時には大きな失敗をし、挫折を経験することもあるかと思えます。しかしその時が、人を大きく成長させるチャンスです。先人たちが戦争という失敗から学び平和を築いたように、皆さんも、失敗、挫折から逃げるのではなく、反省点や改善点を見つけて次に活かすという「学び」を続けることで、大きな成長につながることでしょう。

今日、義務教育を終えた皆さんは、深刻さを増す少子高齢化、協調・競争と分断・対立によるグローバル情勢の混迷、気候変動に伴う自然災害の激甚化、生成AI等デジタル技術の発展など社会や経済の先行きに対する不確実性が高まる時代を歩んでいくこととなります。その中で、「世界平和」を常に意識しつつ、困難な壁にぶつかったとしても決して「学び」を止めず、力強く自分の人生を豊かなものにしていってください。皆さんのこれからの活躍を大いに期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様に申し上げます。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。卒業までの三年間は、少年少女から若者へと大きく変貌を遂げる思春期の時期の中で、ご心配も多かったことと思います。その中でも絶えず、本校の教育活動に、ご理解とご協力をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

以上をもちまして、卒業生の門出を祝福し、そしてこの会場に集われた皆様のご多幸を祈念して、式辞といたします。

卒業生「別れの言葉」

まだ肌を刺すような冷たい風が吹きますが、季節は確実に春に向かって進んでいます。はじめに、私たちの卒業にあたり、答辞の名譽にあずかりましたことを大変光栄に思います。本日は私たち卒業生のためにこのような素晴らしい式を挙げていただきましたこと、一同心より感謝いたしております。

先ほどはご来賓の方々、校長先生、在校生代表からのお祝いや激励のお言葉をいただき、ありがとうございます。その一つ一つを胸に刻み、私たちは明桜中学校を卒業いたします。

思い起こせば三年前、自分の体の大きさよりひとまわり大きい制服に身を包み、私たちは期待と不安を胸に、正門をくぐりました。入学式では、新しく出会う先生や先輩方、友人と、新しい学校で過ごすこれからの生活に胸を躍らせたことを覚えています。入学後の中学校生活は、これまでに経験したことがないような驚きと発見の連続でした。新しい生活がスタートしてすぐ、中学校生活初めての体育祭がありました。「優勝する」という一つの目標を掲げ、一人一人がベストを尽くそうと励んでいました。練習や本番を通して、級友と親睦を深め、クラスや学年としての団結力がより一層強まりました。

月日は流れ、あっという間に私たちは二年生になりました。初めて「先輩」と呼ばれた日、自分もこれまでの立派な先輩方のようになれるか不安を覚えながらも、後輩ができたことを嬉しく感じました。半年が過ぎた十月には中学校で二度目の文化祭がありました。感染症の影響が続いていた一年生の頃と異なり、朝や放課後にも練習ができるようになったことで、みんなの合唱に対する意欲もより一層高まっているように感じられました。本番ではクラス全員で全力を尽くし、一つの歌を作り上げました。この経験は一生の宝物です。

そんな二年生も終わりを告げ、気づけば、最高学年である三年生となりました。入学したばかりの頃は、一回り大きかった制服は、少し窮屈になり、自分の成長を強く感じました。そして迎えた二泊三日の修学旅行。見学する場所や時間など、自分たちで物事を選択する機会がさらに増えました。慣れない場所での班行動は、計画していた時間では見学する時間が足りなかったり、道に迷ってしまったりとうまくいかないこともありました。しかし、これまでに身に付けた力を活かして臨機応変に対応し、班員同士助け合ったことで、大きな事故なく、京都・奈良の修学旅行を終えることができました。また、この経験を経て、先生たちに頼るばかりではなく、自分たちで決断して行動する勇気や自信が身についたと感じました。

年が明けると、私たちが乗り越えなければならない最大の壁、「受験」がやってきました。しかし、受験生としての自覚が足りず、なかなか勉強に本気で向き合えない時期もありました。遊びたい気持ちと受験への不安の間で揺れ動き、切り替えが難しく、思うように努力できないこともありました。また、迫りくる試験のプレッシャーに押しつぶされそうになったこともあります。それでも、家族や先生、友人の支えがあったからこそ乗り越え、成長できたと感じています。多感な時期で素直になれないときもありました。そんな私たちに寄り添って、家族や先生は何度も励ましてくれたことで、乗り越えられたことが沢山ありました。これまで応援してくださり、本当にありがとうございました。

最後になりますが、私から、みなさんに「バタフライエフェクト」について話したいと思います。「バタフライエフェクト」とは、もともとは気象学のカオス理論から生まれ、「小さな蝶の羽ばたきが遠くで嵐を引き起こすかもしれない」という比喻で表されます。これは、初めのわずかな違いが時間の経過とともに予測不能な大きな変化を引き起こすことを示しています。日常の選択や行動が未来を大きく左右するという考え方にも応用されます。つまり、わずかな変化が将来的に大きな影響を及ぼすということです。私たちがこれから歩む道の途中の、小さな一歩がこれからの社会に大きな変化を生むかもしれません。このように、私たちは何か大きな影響を成す可能性があるのです。これからは、小さなことでも積極的に挑戦し、何事も努力することで、大きな何かを成し遂げられる人間に、私はなりたいと思います。ぜひ、みなさんも「バタフライエフェクト」に倣って、今の社会に大きな影響を及ぼす人間を目指してください。

私たちはこの三年間、「宇宙一の学年になる」ことを目標に生活してきました。私にとって、ここにいる三年生は本当に「宇宙一の学年」だと思います。三年間ともに笑い、支え合い、時にはぶつかりながらも成長できた学年のみんなに心から感謝します。みんなと過ごした日々はかけがえのない宝物です。

最後になりましたが、これからの明桜中学校のさらなる発展を祈念して、答辞とさせていただきます。

令和七年三月十九日 卒業生代表 ** **

卒業生学年合唱「さくら」



♪ さらば友よ またこの場所で会おう
さくら舞い散る道の上で

式歌「旅立ちの日」



♪ いま、別れのとき 飛び立とう 未来信じて
弾む若い力 信じて
このひろい このひろい 大空に

校歌斉唱「思い遙か」



♪ 思い遙か 散る花びらの向こうに
時を超えて咲く明日の桜を信じて
夢を信じて

これからの明桜中を引っ張るのは2年生！

在校生代表として、これからの決意を述べました！！

在校生「送る言葉」

厳しい冬の寒さにも、春の訪れを感じることでできる季節となりました。本日、明桜中学校を旅立つ三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。



私たちの入学式の日、初めての校舎、初めて出会う友達、小学校とはちがう雰囲気など、初めてのことばかりで不安でいっぱいだった私たちを、明るい笑顔で温かく迎えてくださった先輩方は、その日から「憧れ」の存在になりました。そんな先輩方の後ろ姿を追いながら、私たちは学校生活を過ごしてきました。

そして今年、最上級生になった先輩方の姿は本当に輝いていました。体育祭では、クラスの思いのこもった応援旗を振り、大きな声で仲間を応援し、競技に全力で取り組む姿で学校全体を盛り上げてくださいました。特に学年種目であった大むかでは、ペースが乱れてしまったときも声を掛け合い、再び走り出す姿に仲間との強いきずなを感じました。

私たちの入学式の日、初めての校舎、初めて出会う友達、小学校とはちがう雰囲気など、初めてのことばかりで不安でいっぱいだった私たちを、明るい笑顔で温かく迎えてくださった先輩方は、その日から「憧れ」の存在になりました。そんな先輩方の後ろ姿を追いながら、私たちは学校生活を過ごしてきました。

そして今年、最上級生になった先輩方の姿は本当に輝いていました。体育祭では、クラスの思いのこもった応援旗を振り、大きな声で仲間を応援し、競技に全力で取り組む姿で学校全体を盛り上げてくださいました。特に学年種目であった大むかでは、ペースが乱れてしまったときも声を掛け合い、再び走り出す姿に仲間との強いきずなを感じました。

合唱コンクールでは、一人一人が合唱に真剣に向き合い、クラス全員で全力で努力したことが、本番の素晴らしい歌声や自身に満ちあふれた表情から伝わってきました。そんな先輩方の歌声を聞き、私たちも来年は今の自分たちを超えられるような合唱にしていきたいと心に決めました。他にも委員会や部活動、各行事の実行委員など、様々な場面で先輩方は私たちを引っ張り、支えてくださいました。

そんな「憧れの先輩方」との日々も、今日が最後となってしまいました。先輩方は今、明桜中での三年間をどのように振り返っているのでしょうか。たくさんの楽しかったことや嬉しかったことの裏には、たくさんの苦労や困難があったと思います。そして、そこにはいつも、共に笑い、共に涙した仲間の姿があったと思います。先輩がたは、今日この明桜中学校を巣立ち、旅立っていかれます。新しい場所で苦しいことに出会ったときには、この明桜中学校で過ごした仲間との日々の思い出してください。その思い出は、きっと先輩方を勇気づけ、励ましてくれることと思います。そして、私たちを成長させてくださったのは、先輩方であることを忘れないでください。最後になりますが、先輩方のさらなるご活躍を願い、送る言葉とさせていただきます。

令和七年三月十九日 在校生代表 ** **

3月の明桜中の生徒たちの活躍

3月3日(月曜日)「3年生の話を聞く会」で貴重な経験を聞きました

1時間目、3年生の代表生徒が講師になり「3年生の話を聞く会」を、2年生に向けて直接体育館で行い、1年生は各教室でMEETにより参加しました。代表の3年生が自分の志望校決定までの間に経験してきたエピソードを下級生たちに力強く語っていました。自分が受験勉強を進めていく中での不安や失敗、そして効果的な勉強方法や取り組み方についてなど経験に基づく話はとても分かりやすく立派でした。会場にいる2年生には、これからの1年間を大切に過ごしていかねばならないことを痛感したのではないのでしょうか。ぜひ今日の先輩方の話を受けて、1年後「こうありたいと願う自分像」の実現に向けて今日から新たな目標をもって少しずつ努力をしていってほしいです。



3月4日(火曜日) 今年度最後の専門委員会・中央委員会

今年度最後の専門委員会・中央委員会が行われました。この専門委員会・中央委員会は「生徒会活動」の一つとして実施されています。そして、中学校学習指導要領には、「生徒会活動」は、「全校の生徒をもって組織する生徒会において、学校における自分たちの生活の充実・発展や学校生活の改善・向上を目指すために、生徒の立場から自発的、自治的に行われる活動」と定義されています。生徒全員から信任を得た生徒会の掲げる目標のもと、日々の学校生活をより充実させるために生徒が主体的になって取り組んでいくものです。年度の後期からは、3年生の先輩が見守る中、2年生が中心となって学校をリードしてきました。後期は各委員会で様々なキャンペーンの実施や主体的な声掛けがとても盛んにおこなわれました。まず、これまでの取り組みについてよくがんばりました。そして、1・2年生がそれぞれ進級し、さらに発展した明桜中を築き上げてくれるものと思います。今後の明桜中の生徒会活動にご期待いただけると嬉しいです。



3月21日(土曜日) 明桜中学校スプリングコンサート2025

卒業式を終え、東京でのソメイヨシノの開花の音がすぐそこまで来た21日(土曜日)、この時期恒例の「演劇部」及び「吹奏楽部」によるスプリングコンサート2025を開催しました。卒業生が抜けた後の、1・2年生で心機一転、新たな演目・曲目に挑戦し、この日に向けて練習を重ねてきました。それぞれの部活動に所属しているお子さんの保護者やご家族の方、在校生をはじめこれまでの卒業生にたくさんご来場いただき、部員たちはのびのびと演技・演奏に励んでいました。そして、お集まりの皆さまからたくさん拍手をいただきました。4月から新たに、新入生を迎えさらに盛り上がりを見せてくれるものと確信しています。これからの両部の活躍にご期待いただけると幸いです。お越しいただきました皆さん、ありがとうございました。



【演劇部演目】パニック!

【吹奏楽部演奏】キセキ、スパークル、Bling-Bang-Bang-Born 他

なお、本校演劇部は本年1月に開催された東京都中学校連合演劇発表会において今年夏休みに開催される全国の発表会への参加の機会をいただきました。

【保護者・地域の皆様へ】今年度の教育活動にご理解とご協力ありがとうございました。

令和6年度の教育活動に皆さまのご理解とご協力をいただきありがとうございました。本校の生徒には、とても活気と爆発力があります。時に教員からの指導や地域の皆さまにご迷惑をお掛けしたこともあったと思いますが、失敗したことは素直に振り返り改善していこうとする場面が多々ありました。まだまだ、発展途上の点もたくさんありますが、引き続き保護者そして地域の皆さまにご支援をいただき、生徒の成長を見守っていただければ幸いです。次年度さらに、生徒の活躍の場を広げ、『豊島に「あいさつ」を広げる』教育活動を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度主な行事予定

※ 詳細は令和7年度以降、改めてお知らせします。

4/7(月)	始業式・着任式	6/19(木)~	6組宿泊学習【~20(金)】	※10/20(月)振替休業日
4/8(火)	入学式	7/1(火)~	3年修学旅行【~3(木)】	11/6(木) 定期考査③【~7(金)】
4/19(土)	土曜授業日①(SF合同引渡訓練)	7/5(土)	土曜授業日③(1・2年保護者会)	11/22(土) 土曜授業(給食あり)
4/26(土)	土曜授業(給食あり、午後保護者会)	7/22(月)~	三者面談【~29(火)】	※11/14(金)振替休業日
	※4/28(月)振替休業日	8/8(金)	1年岩井臨海学園【~10(日)】	12/1(月)~ 三者面談【~5(金)】
5/9(金)	内容確認テスト(3年)	9/2(火)~	2年EC那須【~4(木)】	1/10(土) 土曜日授業⑤(道徳公開)
5/25(日)	体育祭 ※5/26(月)振替休業日	9/11(木)~	定期考査②【~12(金)】	2/14(土) 土曜日授業⑥(新入生保護者会)
6/7(土)	土曜授業日②(進路説明会、3年保護者会)	9/13(土)	土曜日授業④	2/24(火) 定期考査④【~26(木)】
6/16(月)~	定期考査①【~18(水)】	10/10(金)	1学期終業式	3/19(木) 卒業式
		10/14(火)	2学期始業式	3/23(月) 1・2年保護者会
		10/18(土)	文化祭・合唱コンクール	3/25(水) 修了式

学校ホームページがリニューアルされました

令和7年3月10日から、北区のホームページがリニューアルされました。それに伴い、**明桜中学校ホームページも変更され、これまで閲覧いただいていた旧ホームページは閉鎖されました。**なお、新ホームページへの更新作業を順次行っておりますが、しばらくの間、ご迷惑をおかけすることとなりますことお詫びいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、今まで閲覧されていた旧学校ホームページは閉鎖されますが、**国立国会図書館が運営する「WARP」から閲覧することができます。**

新・明桜中
ホームページ



旧・明桜中
ホームページ
現時点では、
R6.11.6現在
のもの



※ 北区役所全体でホームページの年度末及び新年度に向けて更新作業が行われているため、3月20日~3月31日まで新規の更新作業を行うことができず、ご迷惑をお掛けしております。3月20日以降の記事は、新年度4月1日以降に順次更新してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。